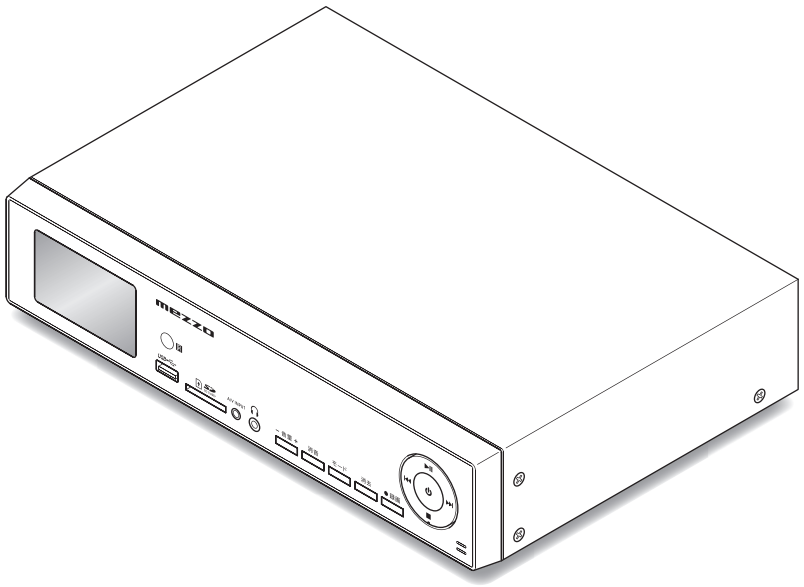
かんたん映像レコーダー

カンロク™

CADC-002
取扱説明書



CENTURY

【はじめに】

このたびはCADC-002をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書を必ずお読みください。

【安全上のご注意<必ず守っていただくようお願いいたします>】

・ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
・この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

■ 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

⚠警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
⚠注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。

⚠警告

■ **煙が出る、異臭がする、異音がでる**
煙が出る、異臭がする、異音がでるときはすぐに機器の主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ **機器の分解、改造をしない**
機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。
点検及び修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ **機器の内部に異物や水を入れない**
筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ **湿度の高い場所、水気のある場所では使用しない**
台所や風呂場など、湿度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因となります。

■ **不安定な場所に機器を置かない**
ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。

■ **電源の指定許容範囲を守る**
機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。

■ **電源コード、接続コードの取扱いについて**
電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘等で固定すると傷ついて芯線の露出や断線等による火災や感電の原因になったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかけるおそれのある位置等には設置しないでください。

■ **雷が鳴り出したら電源コードに触れない**
感電したり火災の原因となります。

■ **ぬれた手で機器に触れない**
ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

⚠注意

■ **設置場所に関しての注意事項**
以下のような場所に置くと火災や感電、または故障の原因となります。
・台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
・浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
・常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
・火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
・有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
・金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
・機械加工工場など切削油または研削油が立ち込めるところ
・食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
・直射日光のあたるところ

■ **長期間使用しない場合は接続コードを外してください**
長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。

■ **機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください**
移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線等の原因となります。

■ **小さいお子様を近づけない**
お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。怪我等の原因になることがあります。

■ **静電気にご注意ください**
本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

■もくじ

はじめに i

安全上のご注意 i

制限事項 1

ご使用の前に 1

製品仕様 2

製品内容 2

各部の名称 3

リモコンの準備 6
- 電池の交換方法…… 6
- リモコンの使用方法…… 6

接続方法 7
- ビデオデッキ等の映像再生機器を接続する…… 7
- テレビを接続する…… 9
- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する …… 11

使用方法 13
- 電源をオンにする…… 13
- スタンバイ状態にする…… 14
- 映像を録画する…… 15
- 動画を再生する…… 21
- 録画したファイルを消去する…… 25

トラブルシューティング 29

FAQ 31

【制限事項】

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 著作権法等で保護されている映像、音声は、法令を遵守した上で正しく取り扱ってください。
- 複製防止機能等搭載の機器やメディアによっては正しく録画できない場合があります。
  あらかじめご了承ください。
- 再生機器から出力される映像の縦横比（アスペクト比）によっては録画の際､画面の端が切れることがあります。
  あらかじめご了承ください。
- 録画は1ファイルあたり最大4GBが録画時間の限界となります。容量を超えて録画を行うとファイルが破損して読み込むことができなくなります。あらかじめご注意ください。

【ご使用の前に】

- 本書の内容等に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

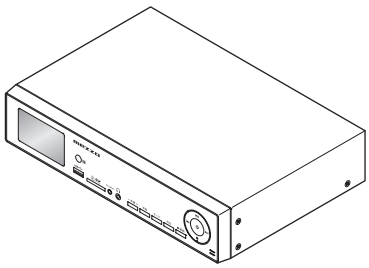
■ 注意！
静電気や水気（結露等）は機器を破壊する原因となりますので、本製品やそれに付帯する機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

【製品仕様】

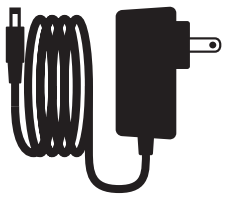
■商　　品　　名：カンタン映像レコーダー カンロク
■型　　　　番：CADC-002
■対応メディア：USBメモリー / SDカード（SDHC・SD・miniSD・microSD)※
※miniSD、microSDはSD変換アダプターが必要になります。
■対　応　容　量：32MB ～ 32GB※
※メディアはFAT32形式でフォーマットされている必要があります。
本製品にFAT32形式でフォーマットする機能は搭載されていませんので、あらかじめパソコンなどでフォーマットしてください。
■液晶ディスプレイ：3インチTFTカラー液晶ディスプレイ
■録画可能時間：1GBあたり約1時間※
※FAT32フォーマットの制限により、1ファイルあたり4GB（約4時間）までが録画時間の上限となります。
■録　画　形　式：映像…MP4（H.264形式)、音声…MP3/ステレオ
■録画解像度：720×480
■映像/音声入力端子：RCA、3.5mmミニジャック
■マイク入力端子：標準フォンジャック
■映像/音声出力端子：RCA、HDMI
■ヘッドフォン出力：3.5mmミニジャック
■寸　　　　法：幅295mm×高さ67.5mm×奥行き201mm（突起部除く）
■重　　　　量：約1kg
■温度／湿度：温度5℃～ 35℃ ／ 湿度20%～ 80%（結露なきこと）
■ACアダプター仕様：入力 100V ～ 240V / 出力 9V 1.5A

【製品内容】

□ CADC-002本体

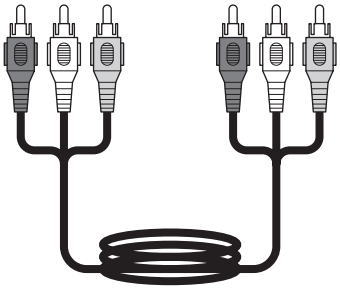


□ 専用ACアダプター

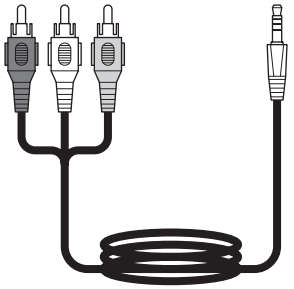


□ 専用リモコン

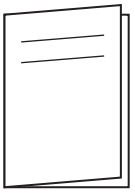
□ AVケーブル(RCA−RCA)



□ AVケーブル(RCA−ミニプラグ)

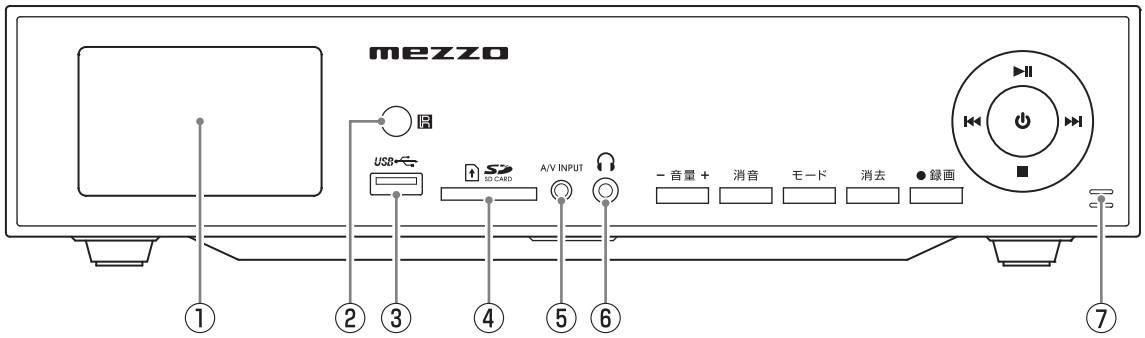


□ 取扱説明書/保証書



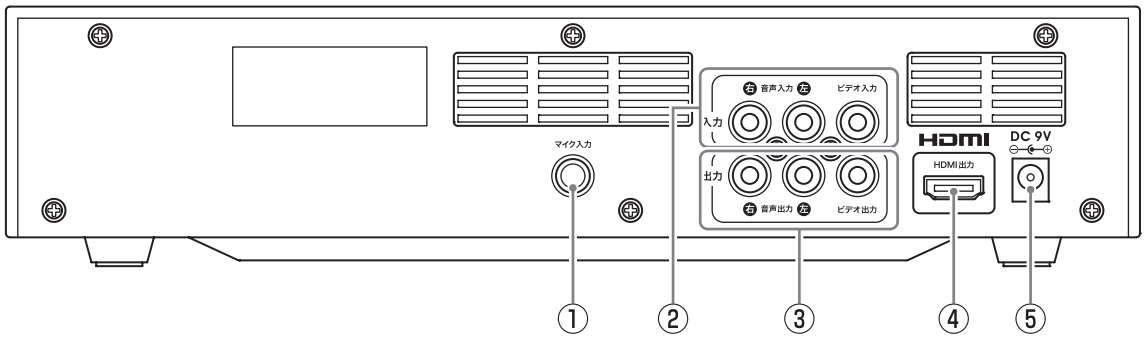
【各部の名称】

〈前面〉



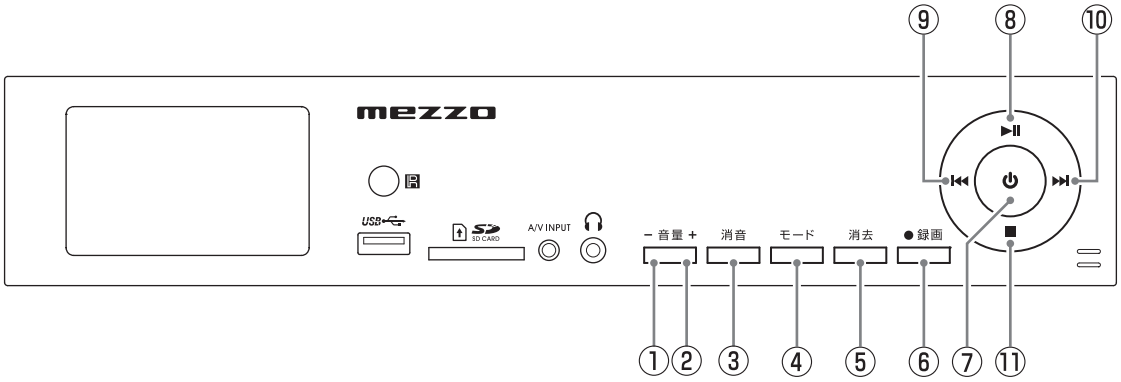
①液晶ディスプレイ
②リモコン受光部
③USBコネクタ
④SDカードスロット
⑤前面 映像/音声入力端子
⑥ヘッドフォン端子
⑦スピーカー

〈背面〉



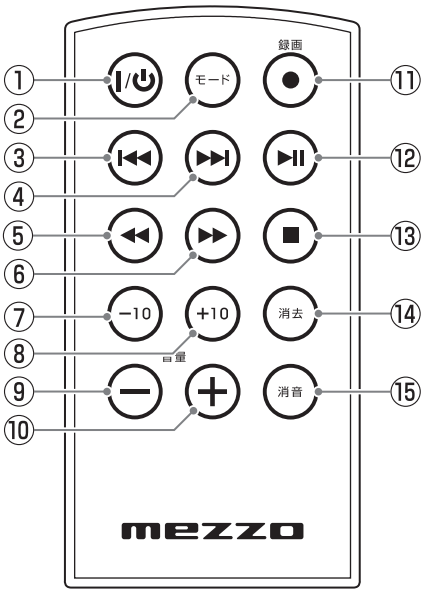
①マイク入力端子
②背面 映像/音声入力端子
③映像/音声出力端子
④HDMI出力端子
⑤DC端子

〈操作パネル〉



①音量－ボタン
②音量＋ボタン
③消音ボタン
④モードボタン
⑤消去ボタン
⑥録画ボタン
⑦電源ボタン
⑧再生/一時停止ボタン
⑨前ボタン
⑩次ボタン
⑪停止ボタン

〈リモコン〉



①電源ボタン
②モードボタン
③前ボタン
④次ボタン
⑤巻戻しボタン
⑥早送りボタン
⑦－10ボタン
（ファイルを10単位で前に移動します）
⑧＋10ボタン
（ファイルを10単位で後ろに移動します）
⑨音量－ボタン
⑩音量＋ボタン
⑪録画ボタン
⑫再生/一時停止ボタン
⑬停止ボタン
⑭消去ボタン
⑮消音ボタン

【リモコンの準備】

⚠注意

■ 電池の取扱いについて

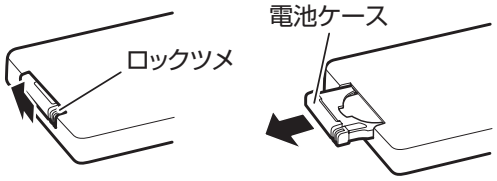
・指定以外の電池は使用しないでください。
・極性（+/−）を間違えて挿入しないでください。
・充電、加熱、分解、ショートさせたり、火の中に投じないでください。
・「使用推奨期限」を過ぎた電池や、使用済みの電池はリモコンに入れたままにしないでください。
※これらの事項を守らないと、液漏れ・破損などにより、やけどやけがの原因となることがあります。
もし、電池の液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

購入時、リモコンはお試し用の電池があらかじめセットされています。
最初にリモコンを使用するときは、リモコン裏面から出ている絶縁シールを引き抜いてください。

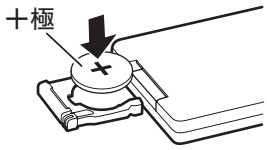
電池の交換方法

電池切れのためにリモコンの操作ができなくなったら、電池の交換をしてください。

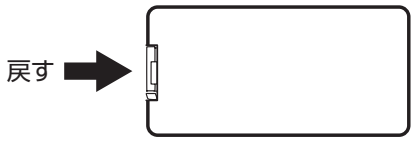
1. リモコン裏面にある電池ケースのロックツメを押さえながら、電池ケースを手前に引き出します。



2. 新しい電池(コイン形リチウム電池:CR2032)を、＋極を上に向けて電池ケースをセットします。

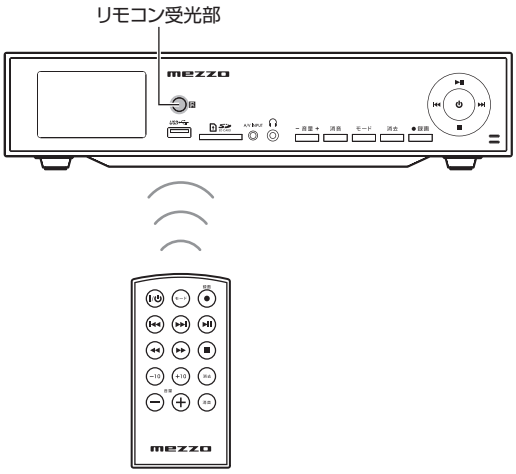


3. 電池ケースを元に戻します。



■ 注意！
・リモコンが動作しなかったり、操作の反応が悪くなった場合は、新しい電池と交換してください。

リモコンの使用方法



・リモコンを本体前面のリモコン受光部に向けてボタンを押します。
※リモコン受光部に太陽光や蛍光灯など強い光が当たると、リモコンが動作しないことがあります。

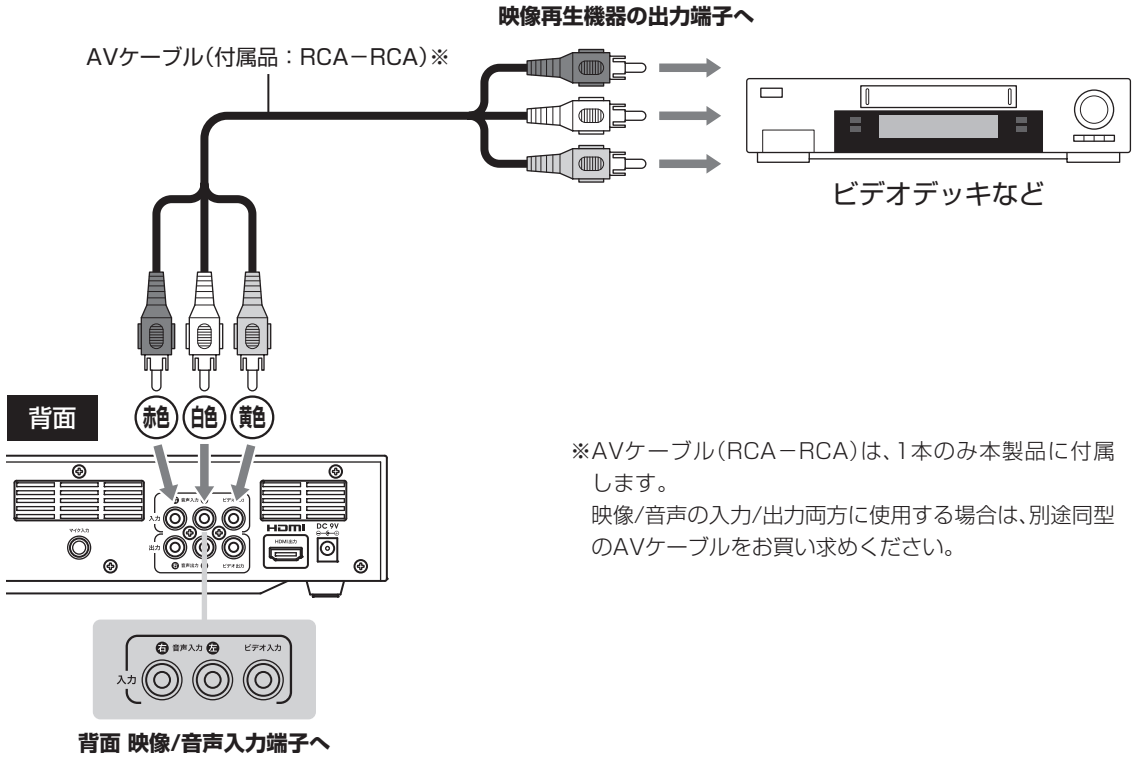
■ 注意！
・リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
・高温、高湿になる場所に置かないでください。

【接続方法】

ビデオデッキ等の映像再生機器を接続する

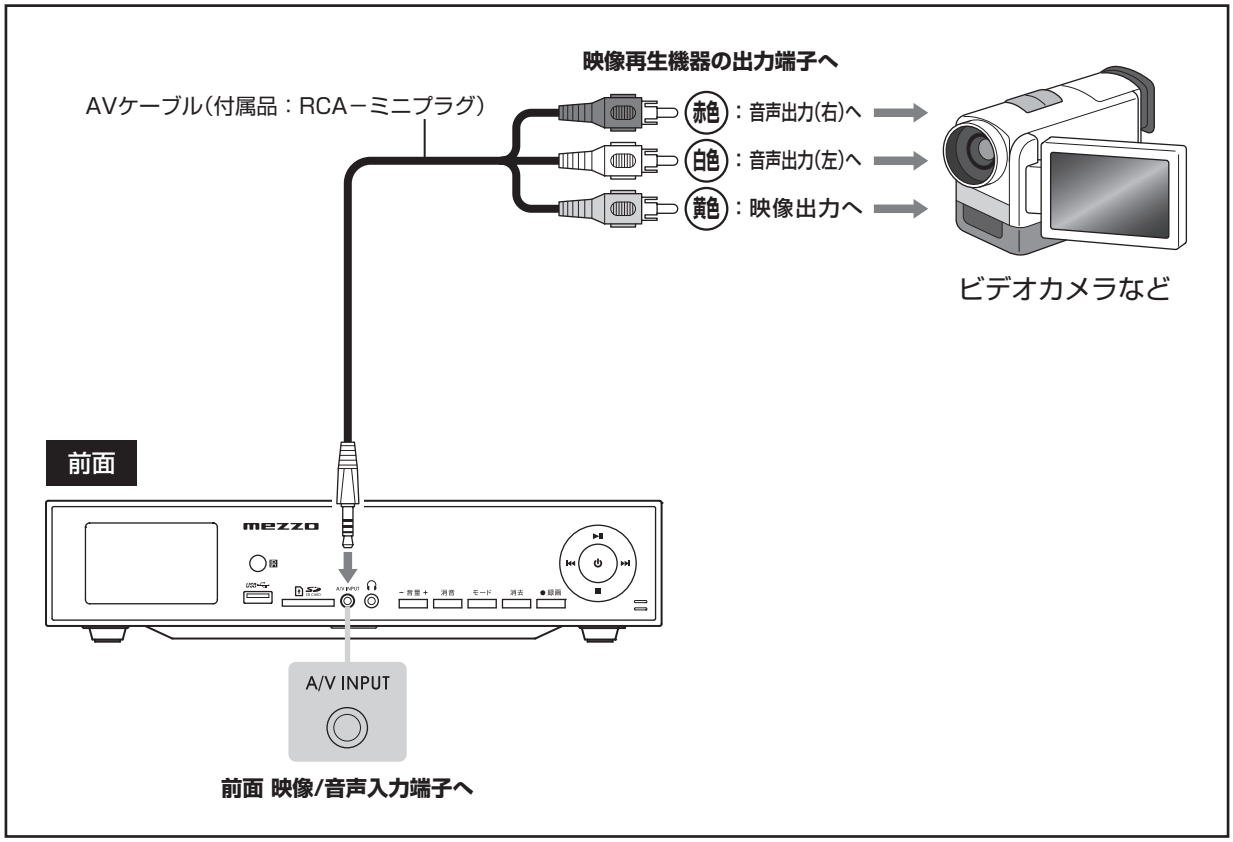
図のように本製品と映像再生機器を接続します。

●背面 映像/音声入力を使用する場合



※AVケーブル(RCA－RCA)は、1本のみ本製品に付属します。
映像/音声の入力/出力両方に使用する場合は、別途同型のAVケーブルをお買い求めください。

●前面 映像/音声入力を使用する場合

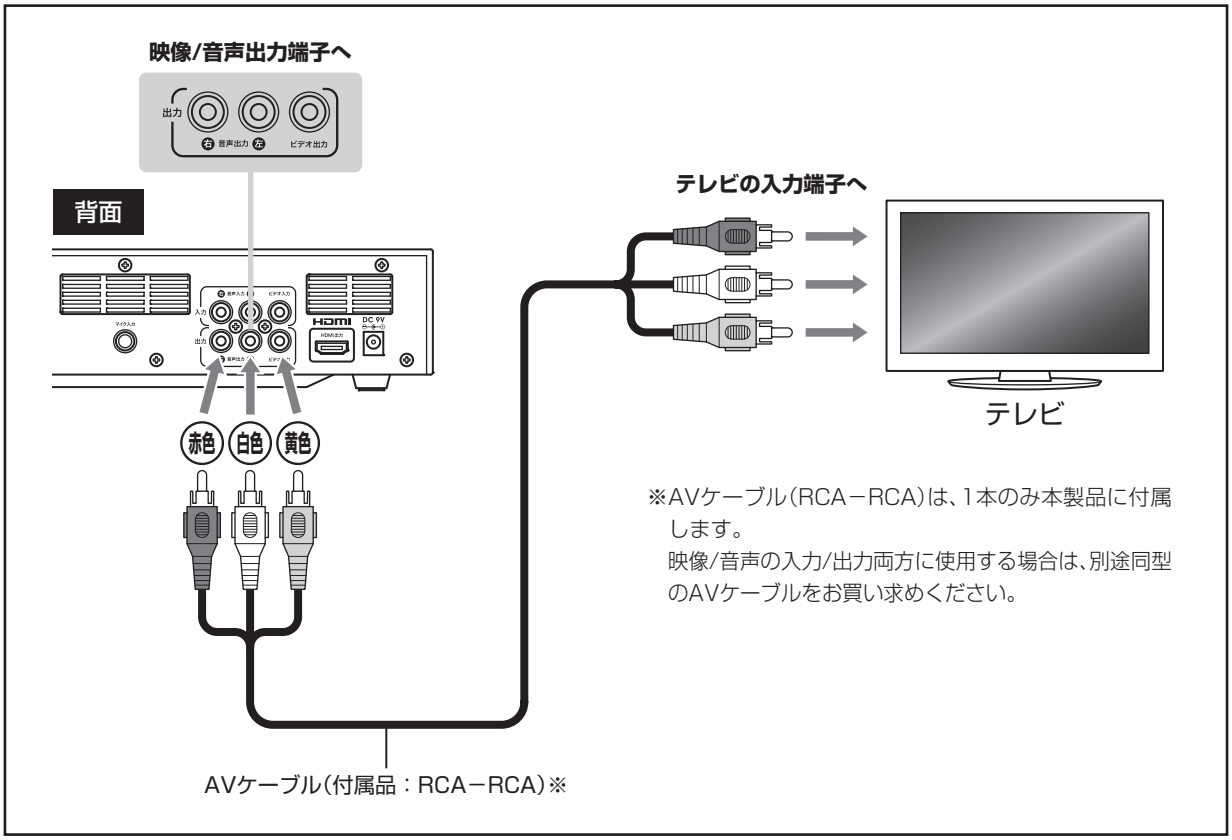


- 背面 映像/音声入力と前面 映像/音声入力の両方に映像再生機器を接続しておくことが可能ですが、録画の際はどちらか片方の入力を選択します。

テレビを接続する

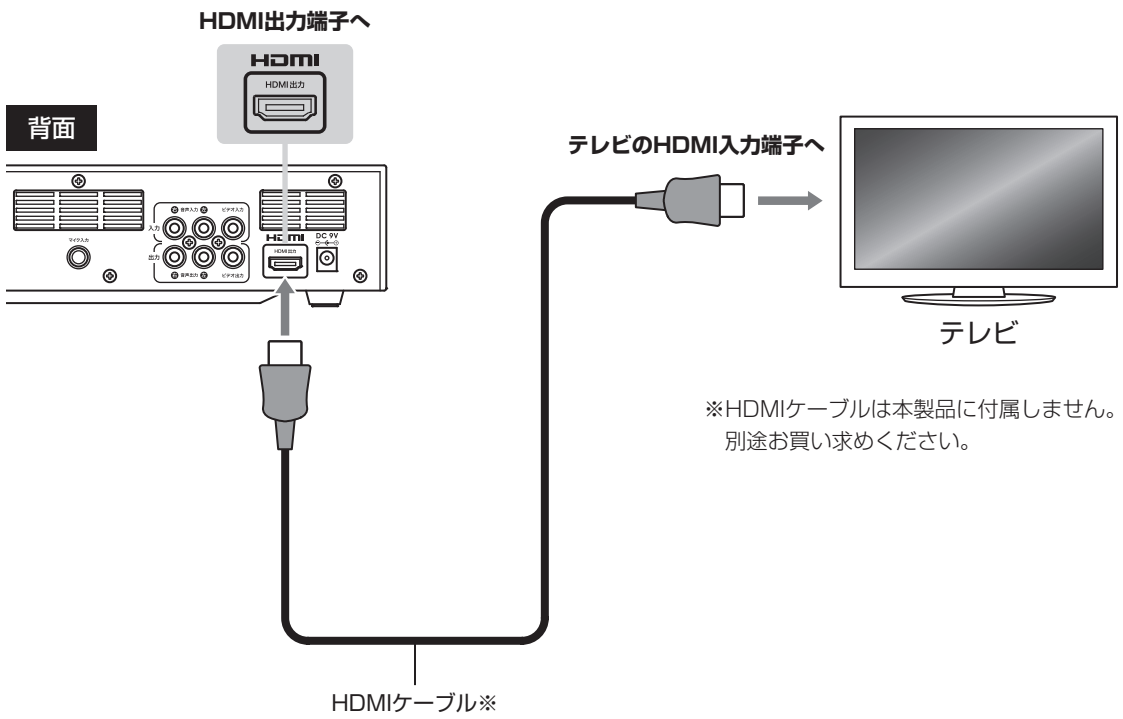
図のように本製品とテレビを接続します。

●映像/音声出力（RCA）の場合



※AVケーブル(RCA−RCA)は、1本のみ本製品に付属します。
映像/音声の入力/出力両方に使用する場合は、別途同型のAVケーブルをお買い求めください。

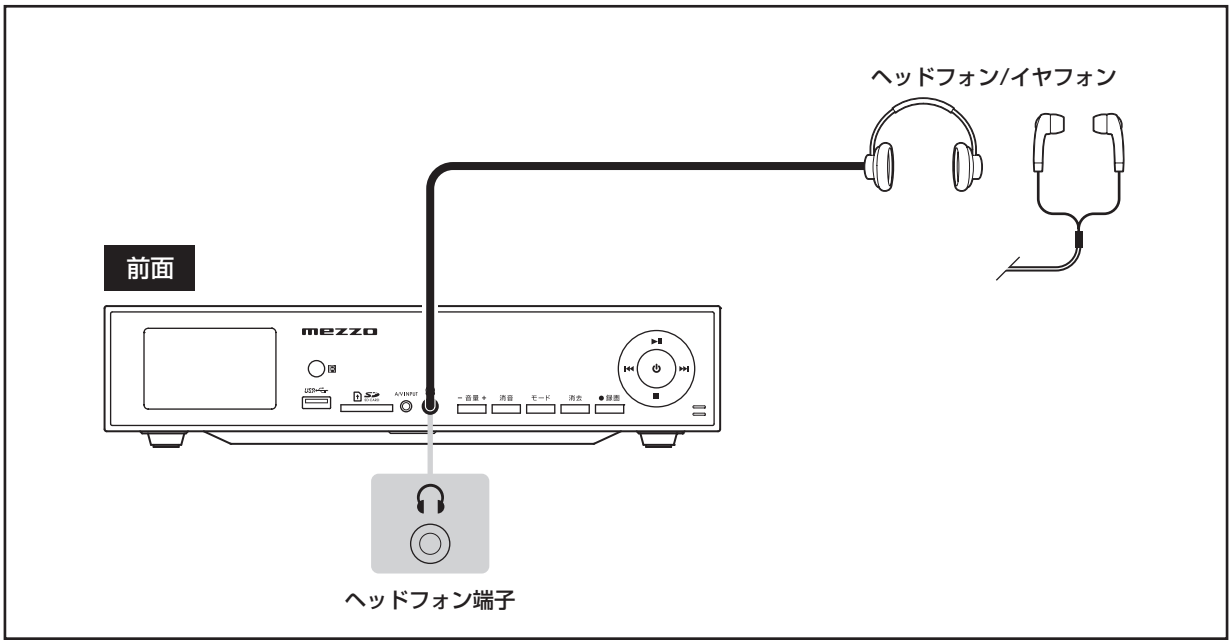
●映像/音声出力（HDMI）の場合



- 映像/音声出力はRCAとHDMIの両方にテレビを接続しておくことが可能ですが、再生の際はどちらか片方の出力を選択します。両方の出力を同時に行うことはできません。

ヘッドフォン/イヤフォンを接続する

図のように本製品とヘッドフォン/イヤフォンを接続します。



- ヘッドフォン/イヤフォンを接続した場合、映像/音声出力からの音声は出力されません。
- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、ボリュームを最小にしてから行ってください。突然大きな音が出てヘッドフォン/イヤフォンが破損、また聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。

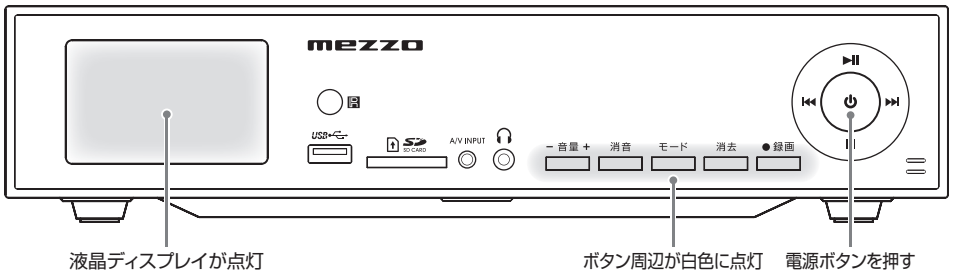
【使用方法】

■おことわり：本章は、本体の操作ボタンを使用した際の操作方法を紹介しております。リモコンでも同様の操作が行えます。

電源をオンにする

本体とACアダプターが接続されていることを確認し、電源ボタンを押すと電源がオンになり、各ボタン周辺が白色に点灯、その後、液晶ディスプレイが点灯します。

電源オン

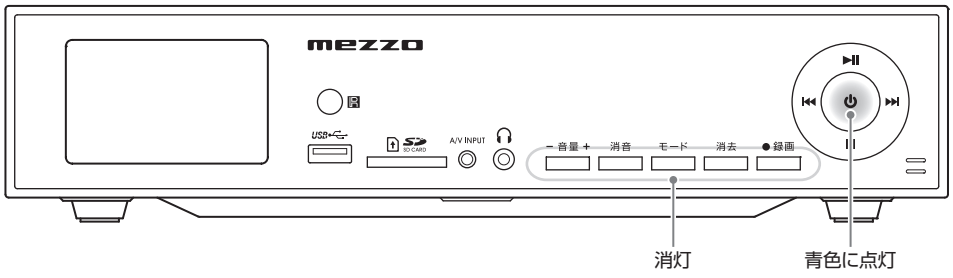


液晶ディスプレイが点灯　ボタン周辺が白色に点灯　電源ボタンを押す

スタンバイ状態にする

電源がオンの状態で電源ボタンを押すとスタンバイ状態になります。
このとき、本体の電源ボタン部分が青色に点灯します。
※スタンバイ状態はリモコンからの操作を受け付けるため、待機電力を消費します。長時間使用しない場合は、コンセントからACアダプターを取り外してください。

スタンバイ状態



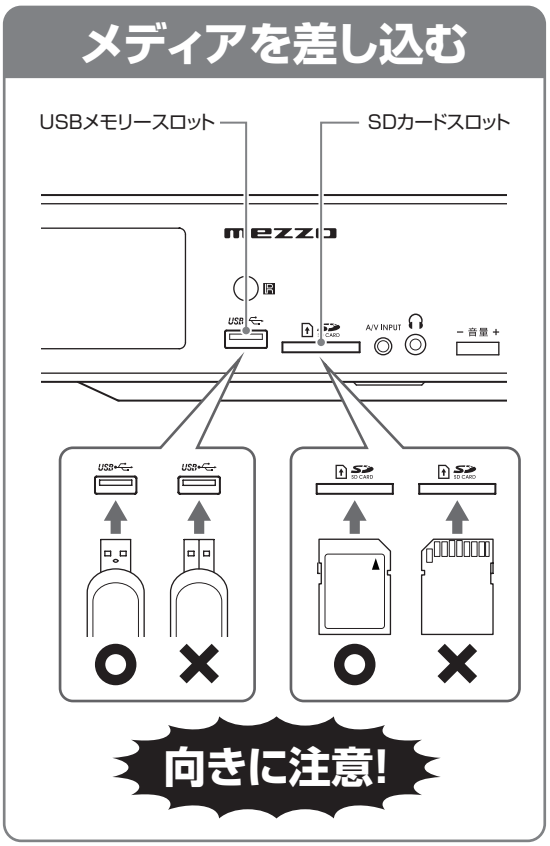
映像を録画する

次の手順で録画を行います。

⚠注意

- 録画中の画面をテレビに表示することはできません。映像の確認は本体の液晶ディスプレイで行ってください。また、再生機器の入力をそのままTVに出力することはできません。
- 録画中、本体から音声は出力されません。あらかじめご了承ください。
- 録画には再生時間分の時間がかかります。倍速録画等はできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はFAT32フォーマットの制限により、1ファイルあたり最大4GBが録画時間の限界となります。容量を超えて録画を行うとファイルが破損して読み込むことができなくなります。また、録画を自動停止させる機能は搭載されていませんので、4時間を目安に必ず手動で録画を停止してください。

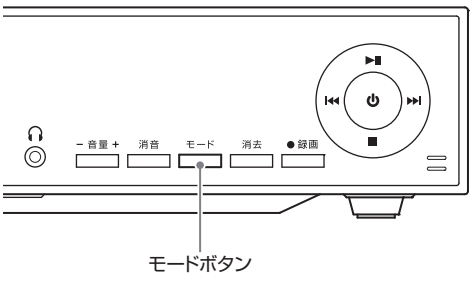
1



本製品にUSBメモリーまたはSDカードを差し込み、電源をオンにします。

※miniSDカードやmicroSDカードを使用する場合はSDアダプターが必要になります。
直接差し込むことはできませんのでご注意ください。

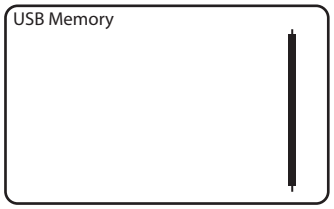
メディアの選択



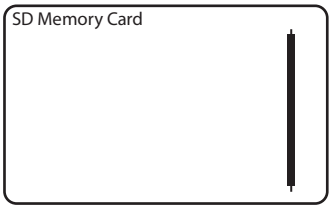
USBメモリーとSDカードを両方差し込んだ場合は「モード」ボタンを押してそれぞれのメディアを選択します。

■各メディアが選択されている際のディスプレイ表示

〈USBメモリーを選択した場合〉

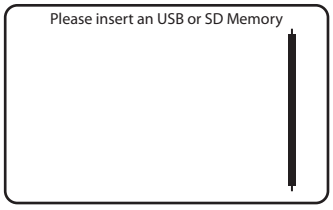


〈SDカードを選択した場合〉

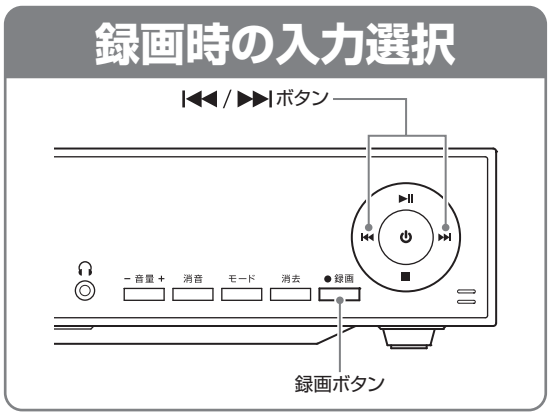


■メディアが接続されていない時のディスプレイ表示

〈何も接続されていない場合〉

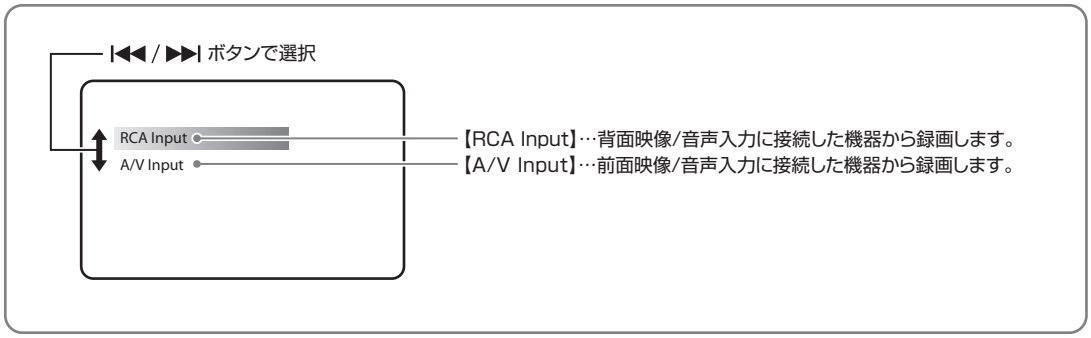


2



「モード」ボタンで録画したいメディアを選択し、「録画（●）」ボタンを1回押すと、背面映像入力（RCA Input）か前面映像入力（A/V Input）を選択する画面が表示されるので、I◀◀ / ▶▶I ボタンで選択します。

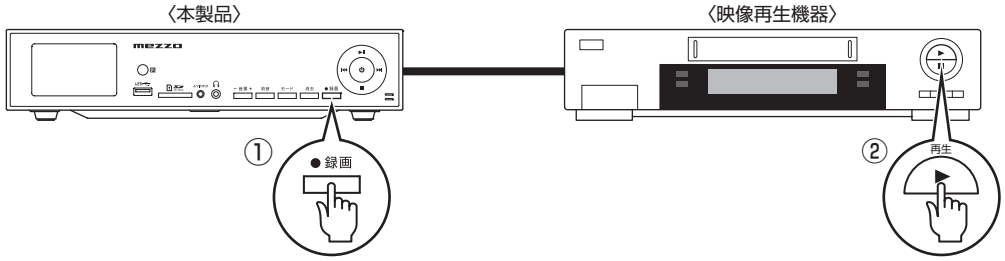
■入力選択時の液晶ディスプレイの表示



3 映像入力の選択後、再度「録画（●）」ボタンを押すと録画が開始されるので、映像再生機器の再生を開始してください。

録画開始の手順

• 録画(●)ボタンを押したあと①、映像再生機器の再生を開始します②。

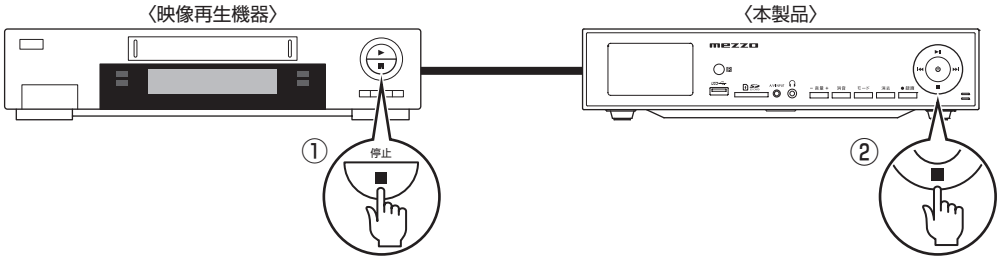


※録画(●)ボタンを押してから録画が開始されるまで、約2～3秒程度かかる場合があります。
液晶ディスプレイに「Encording on XXX memory」と表示されてから映像再生機器の再生を始めてください。

録画を停止する場合は、映像再生機器の再生を停止し、その後、■ボタンを押してください。

録画停止の手順

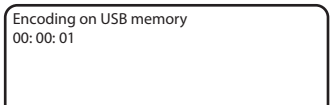
• 映像再生機器の再生を停止したあと①、停止(■)ボタンを押します②。



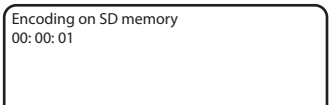
※録画停止後もメディアへの書き込み処理がしばらく行われます。録画した時間によって処理の時間も変わりますので、処理が終わるまでメディアを抜いたり、他の操作を行わないようにしてください。

■録画中の液晶ディスプレイの表示

〈USBメモリーに録画中〉



〈SDカードに録画中〉



※再生機器から出力される映像の縦横比(アスペクト比)によっては録画の際、画面の端が切れることがあります。
あらかじめご了承ください。

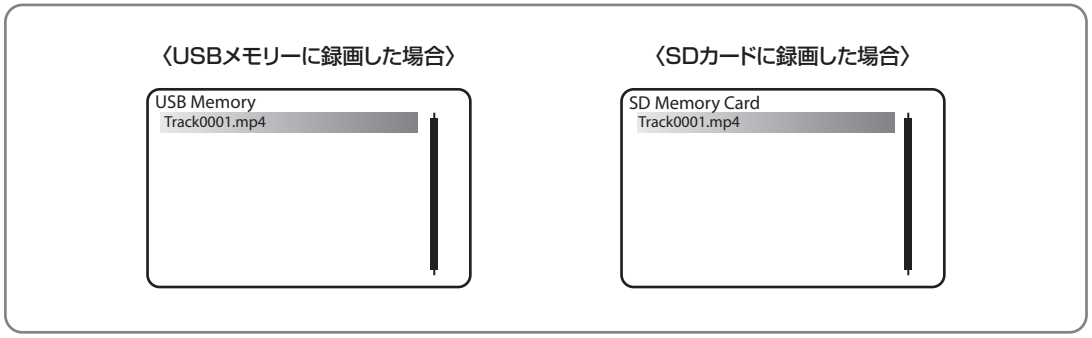
⚠注意 録画中にUSBメモリー /SDカードを絶対に取り外さないでください。メディアと本製品が破損するおそれがあります。

映像を録画する（つづき）

4 メディアへの書き込みが終わると、「Track xxxx.mp4（xxxxは連番数字）」というファイルが作成されます。

※本製品上でファイル名を変更することはできません。録画したメディアをパソコンに接続してファイル名を変更することは可能ですが、本製品は日本語に対応していませんので、ファイル名を変更する場合は「半角英数字のみ」をご使用ください。日本語のファイル名は文字化けを起こします。

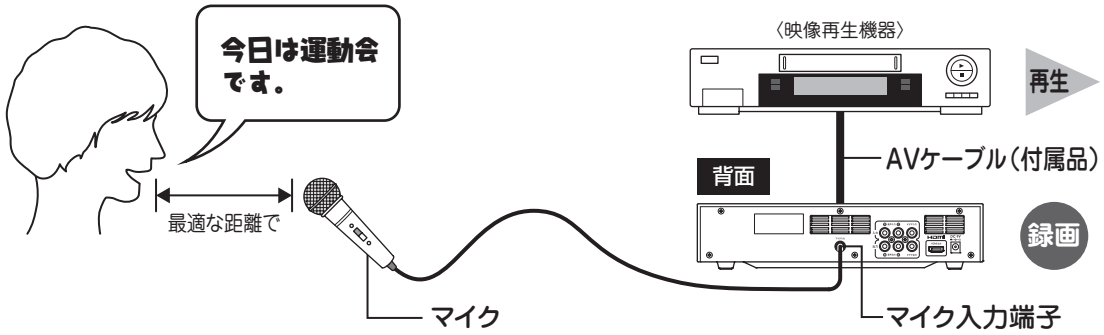
■録画を停止したときの液晶ディスプレイの表示



TIPS

★マイクを使用して録画している動画に音声を追加する

- 本体背面のマイク入力端子にマイクを接続すれば、動画の録画中にナレーションなどの音声を追加することができます。
- 音量の調整やモニタリングはできませんので、何度かテスト録画→再生を行い、最適な距離を見つけてください。



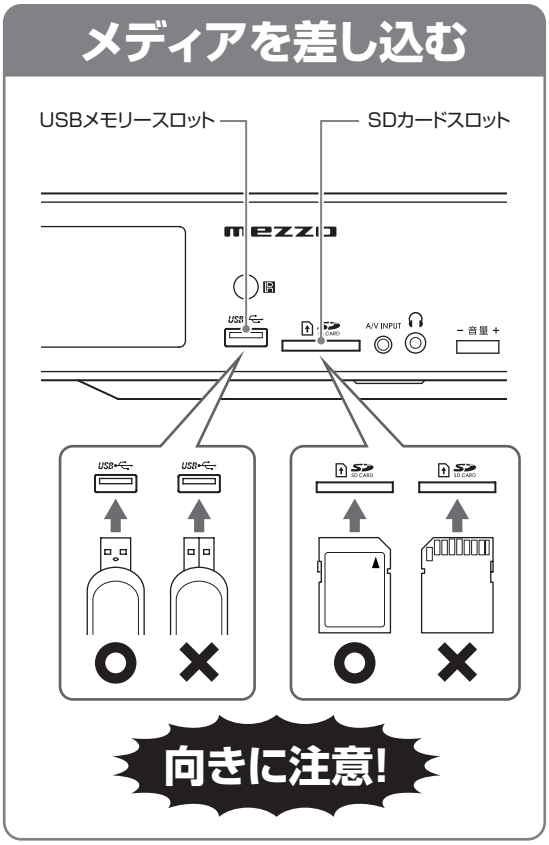
動画を再生する

本製品とテレビ等を接続し、録画した動画を再生することが可能です。
また、テレビと接続しない場合でも、本体の液晶ディスプレイで録画した動画の確認ができます。

⚠注意

- **動画再生時、RCA出力とHDMI出力の同時出力はできません。どちらか片方を選択して再生します。**
- **接続したテレビの画面の縦横比（アスペクト比）によっては、再生する映像の上下、または左右が切れる場合があります。あらかじめご了承ください。**
- **本製品の液晶ディスプレイのみで動画再生を行う際、HDMI出力（Play through HDMI）を選択した場合、本体のスピーカーから音声は再生されません。音声の再生を行いたい場合はRCA出力（Play through RCA）を選択してください。**

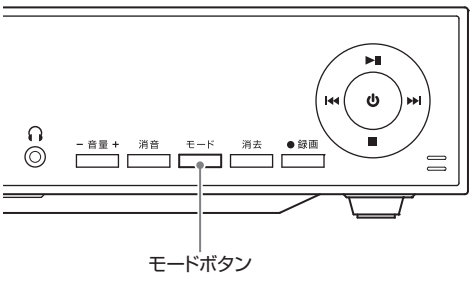
1



本製品にUSBメモリーまたはSDカードを差し込み、電源をオンにします。

※miniSDカードやmicroSDカードを使用する場合はSDアダプターが必要になります。
直接差し込むことはできませんのでご注意ください。

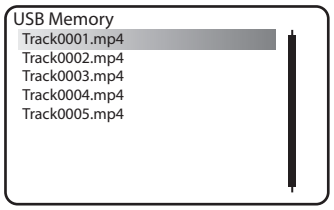
メディアの選択



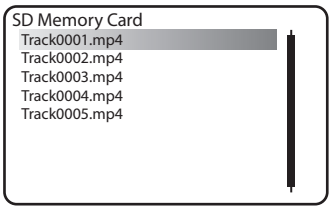
USBメモリーとSDカードを両方差し込んだ場合は「モード」ボタンを押してそれぞれのメディアを選択します。

■各メディアが選択されている際のディスプレイ表示

〈USBメモリーを選択した場合〉



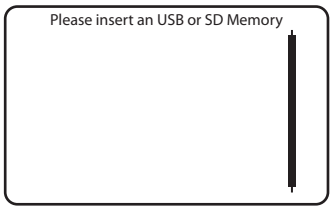
〈SDカードを選択した場合〉



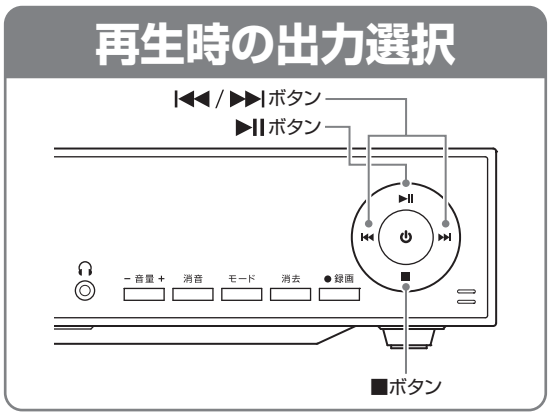
※テレビ画面にメニューは表示されません。操作時は本体の液晶ディスプレイを見ながら行ってください。

■メディアが接続されていない時のディスプレイ表示

〈何も接続されていない場合〉

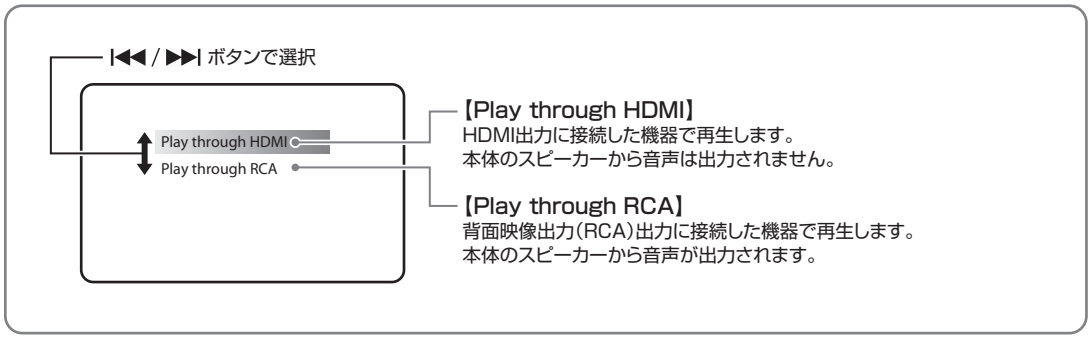


2



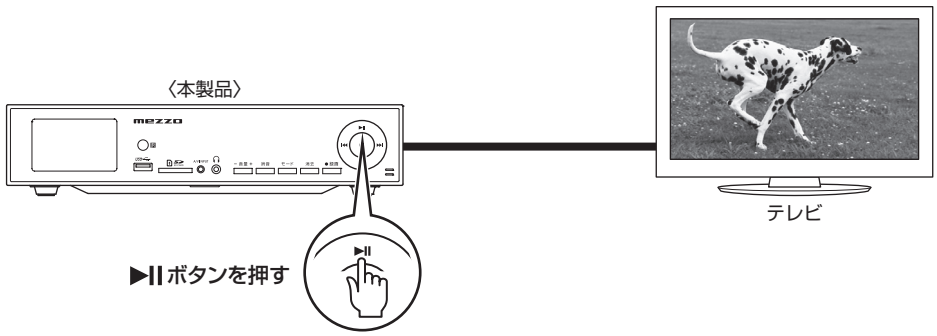
液晶ディスプレイに表示された動画ファイルを I◀◀ / ▶▶I ボタンで選択し、▶II ボタンを押すと、映像の出力方法を選択する画面が表示されますので、接続方法に応じて I◀◀ / ▶▶I ボタンで選択してください。
ファイル選択画面に戻る場合は、■ボタンを押してください。

■出力選択時の液晶ディスプレイの表示

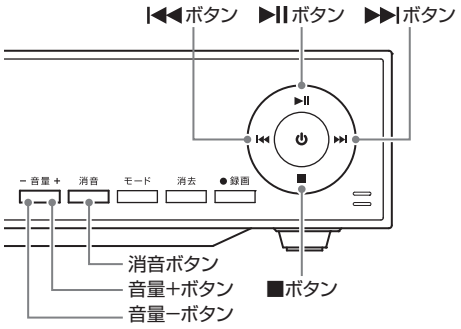


3 映像出力の選択後、再度 ▶II ボタンを押すと、動画の再生が開始されます。

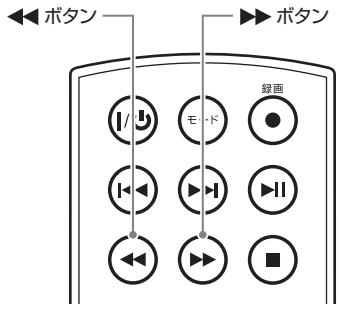
動画の再生方法



再生時の操作（本体）



再生時の操作（リモコン）



- 再生を一時停止する際は ▶II ボタンを、完全に停止する場合は■ボタンを押します。
- 再生をスキップして次の動画を再生する場合は ▶▶I ボタンを押します。
- ひとつ前のファイルを再生する場合は I◀◀ ボタンを押します。
- 再生中の動画を早送りする場合は、リモコンの ▶▶ ボタンを押します。
- 再生中の動画を巻戻しする場合は、リモコンの ◀◀ ボタンを押します。
- 音量を上げる場合は「音量＋」ボタンを押します。
- 音量を下げる場合は「音量−」ボタンを押します。
- 消音する際は「消音」ボタンを押します。消音を解除する際は再度「消音」ボタンを押してください。

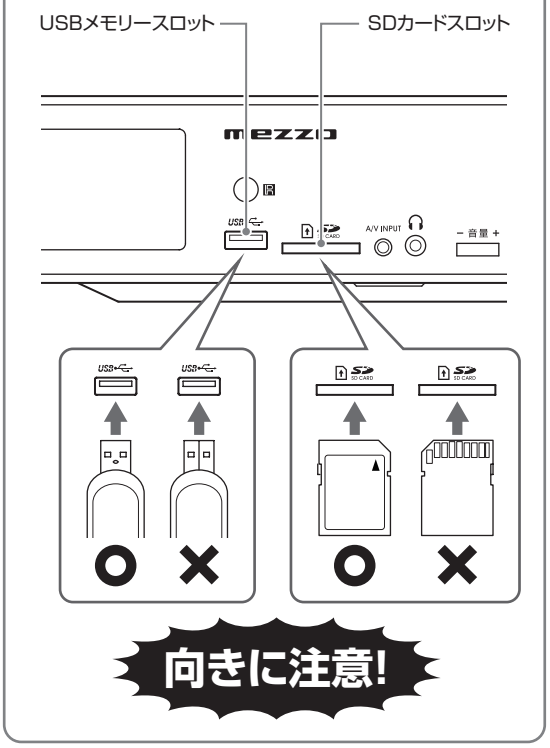
⚠注意 動画再生中にUSBメモリー /SDカードを絶対に取り外さないでください。メディアと本製品が破損するおそれがあります。

録画したファイルを消去する

本製品上で録画した動画ファイルを消去することができます。

1

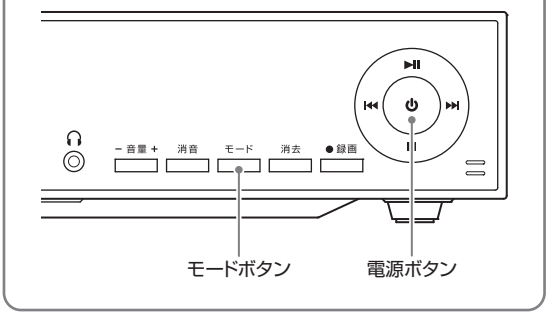
メディアを差し込む



本製品に録画したファイルの入ったUSBメモリーまたはSDカードを差し込み、電源をオンにします。

※miniSDカードやmicroSDカードを使用する場合はSDアダプターが必要になります。
直接差し込むことはできませんのでご注意ください。

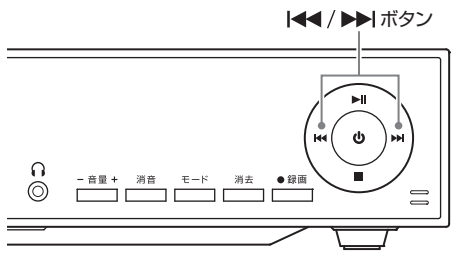
メディアの切り替え



USBメモリーとSDカードを両方差し込んだ場合は「モード」ボタンを押してそれぞれのメディアを選択します。

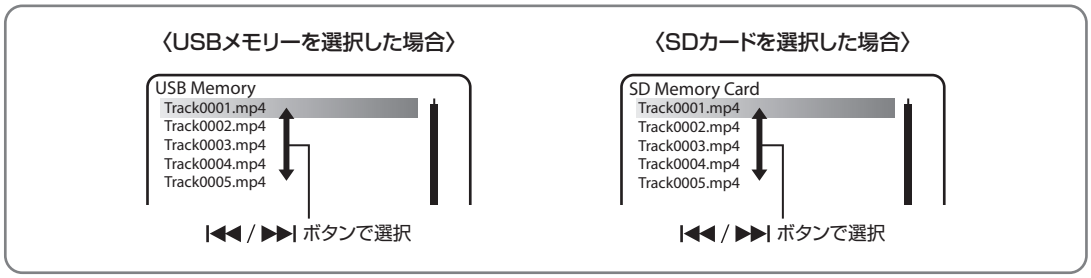
2

消去ファイルの選択



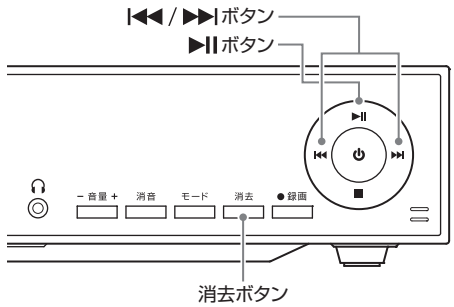
消去したい動画ファイルを |◀◀ / ▶▶| ボタンで選択します。

■消去ファイル選択時の液晶ディスプレイの表示



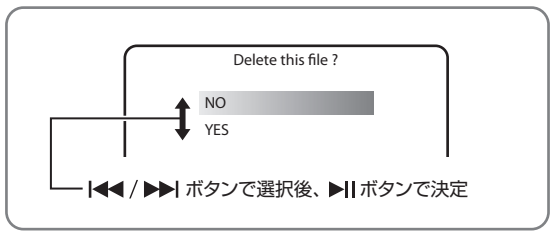
3

消去ファイルの決定



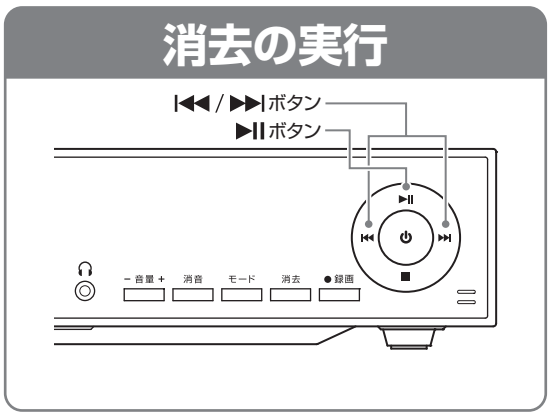
「消去」ボタンを押すと、確認のメッセージが表示されるので、消去する場合は「YES」、消去を取りやめる場合は「NO」を |◀◀ / ▶▶| ボタンで選択し、▶|| ボタンを押します。

■消去ファイル決定時の液晶ディスプレイの表示



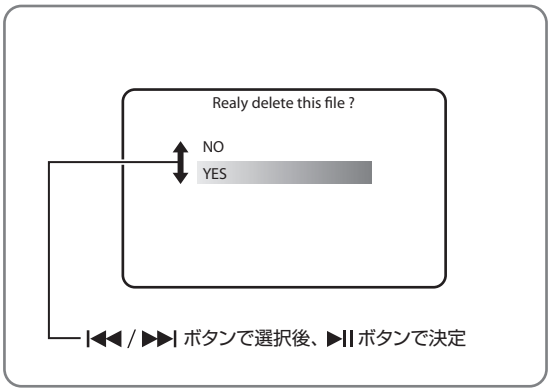
録画したファイルを消去する（つづき）

4



「YES」を選択した場合、消去するための最終確認メッセージが表示されますので、消去する場合は「YES」、消去を取りやめる場合は「NO」を |◀◀ / ▶▶| ボタンで選択し、▶|| ボタンを押します。

■消去実行時の液晶ディスプレイの表示

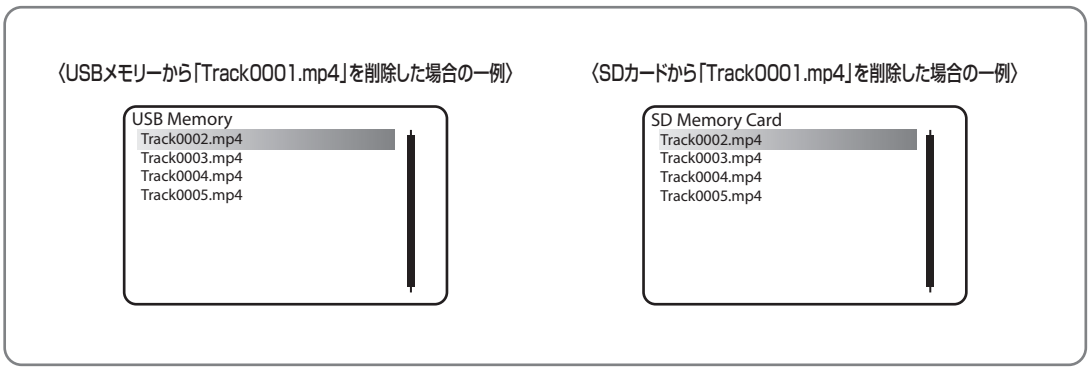


5

「YES」を実行するとファイルが消去され、ファイル選択画面に戻ります。

※USBメモリー /SDカードに本製品以外で記録したファイル/フォルダが入っている場合、ファイル選択画面にファイル名が表示されますが、これらのファイルは、消去できない場合があります。

■ファイルを消去した際の液晶ディスプレイの表示例



【トラブルシューティング】

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな？」と思われましたら、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

〈全般〉

■ 電源が入らない

以下をお試しください。

- 専用ACアダプターのコンセントプラグが、コンセントにしっかり差し込まれているかご確認ください。
- 専用ACアダプターのDCプラグが、本体背面のDC端子にしっかり差し込まれているかご確認ください。

〈録画時〉

■ 映像再生機器の映像が表示されない

映像再生機器と本製品の接続が正しく行われているかご確認ください。（→P. 7【接続方法】）

■ ノイズが出る、画像が乱れる

複製防止機能等搭載の機器やメディアによっては、正しく録画できない場合があります。
あらかじめご了承ください。

■ 長時間録画したファイルが再生できない

本製品はFAT32フォーマットの制限により、1ファイルあたり最大4GBが録画時間の限界となります。容量を超えて録画を行うとファイルが破損して読み込むことができなくなります。
また、録画を自動停止させる機能は搭載されていませんので、4時間を目安に必ず手動で録画を停止してください。

■ 録画したファイルの作成日時が同じになってしまう

仕様となります。あらかじめご了承ください。

〈再生時〉

■ テレビに接続しても再生ができない

映像再生機器と本製品の接続が正しく行われているかご確認ください。（→P. 9【接続方法】）

■ 画面の上下、または左右が切れる

接続したテレビの画面の縦横比（アスペクト比）によっては、再生する映像の上下、または左右が切れる場合があります。あらかじめご了承ください。

■ 録画した動画を再生するとノイズが乗ったりコマ落ちする

転送速度の遅いメディアを使用するとコマ落ちする場合があります。
転送速度の速いメディア（SDカードであれば『Class 2』以上）をご使用の上、再生に問題がないかご確認ください。

■ 録画したファイルをパソコンで再生すると画像がコマ送りになってしまう

パソコンや再生ソフトの設定によっては、負荷が高く、正常に再生できない場合があります。

〈その他〉

■ メディアが認識されない

本製品で使用するメディアはFAT32形式でフォーマットされている必要があります。
FAT32フォーマットがされていないメディアを使用する場合は、パソコンなどでフォーマット作業を行う必要があります。
詳しいフォーマット方法はパソコンの取扱説明書等をご確認ください。

■ メディア内に消去できないファイルがある

本製品以外で記録されたファイルは、本製品で消去を行うことはできません。
パソコンやデジカメ等、使用した機器にて消去を行ってください。

【FAQ】

Q：録画した動画をワンセグ携帯やタブレットで再生できますか？

A：機器によって異なります。ご使用の機器がmp4形式の再生に対応しているかご確認ください。

Q：使用可能なSDカードの最大容量は？

A：最大32GBまでのSDカードで動作確認を行っています。

Q：推奨のSDカードは？

A：SD Class2以上の32MB～32GB SDカードが使用可能です。

Q：最大録画時間は？　また、防犯カメラの撮影に使えますか？

A：1ファイルの録画時間は最大4GB（約4時間）になります。
また、録画開始と停止を手動で操作しなければならないので、防犯カメラ等の永続的に録画し続ける機器への接続には向いていません。あらかじめご了承ください。

Q：静止画記録はできますか？

A：動画記録のみになります。あらかじめご了承ください。

Q：保存された動画の画質はどの程度の品質ですか？

A：品質は録画する動画の画質に左右されますが、「720×480」の解像度で記録されます。
これは、DVDの画質とほぼ同等になります。

Q：市販ビデオをダビングしたらノイズが入った

A：コピーガード等の複製防止機能を搭載している機器、ソフトからの録画はノイズが入る可能性があります。

Q：特定の機器で録画できない

A：コピーガード等の複製防止機能を搭載している機器からの録画はできない場合があります。

Q：録画中に音声が出ない

A：録画中、本体から音声は再生されません。あらかじめご了承ください。

Q：分配器を通して配線し、録画を行ったところ音がこもるようになった

A：一般的に分配器を通すと画質や音質が劣化します。分配せずに直接接続をして録画するようにしてください。

Q：一時停止機能はありますか？

A：動画再生時に「 ▶II 」ボタンを押すと一時停止します。もういちど押すと再生が再開されます。

Q：録画したファイルのコピーの仕方は？

A：本製品上でファイルのコピーを行うことはできません。パソコン上でコピー等の操作を行ってください。

— ご注意 —

1．本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2．本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4．運用した結果の影響については、【3．】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5．本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。
※This product version is for internal Japanese distribution only.
It comes with drivers and manuals in Japanese.
This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.

【販売・サポート】
株式会社 センチュリー

■サポートセンター
〒277-0872　千葉県柏市十余二翁原(とよふたおきなはら)240-9
【TEL】04-7142-7533（平日 午前10時～午後5時まで）
【FAX】04-7142-7525
【web】http：//www.century.co.jp/【e-mail】support@century.co.jp

～お願い～　修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

弊社商品についてのご意見・ご感想をお聞かせください

この度はセンチュリー商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。今後の商品開発等の参考にさせていただきたいと思いますので、商品についてのご意見・ご感想をお聞かせください。
下記e-メールアドレス、またはURLにて受け付けております。どうぞよろしくお願いいたします。

【e-mail】call@century.co.jp　【web】http://www.century.co.jp/call.html